



令和4年度図書館文学講座



初演300周年

近松の名作「心中宵庚申」の虚と実と

今年、近松門左衛門の人形浄瑠璃『心中宵庚申』が、初演から三百年の節目を迎えます。

日本近世文学、浄瑠璃がご専門の阪口弘之氏に、精華町に縁のある物語についてお話いただきます。

令和4年

11月19日(土)

午後1時30分～午後3時

(午後1時開場)

講師

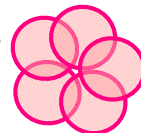
阪口弘之氏

(大阪市立大学名誉教授)

1943年滋賀県生まれ。91年に古浄瑠璃史研究で大阪市立大学より文学博士を取得。大阪市立大学大学院教授を経て、2006年名誉教授。その後、神戸女子大学教授を経て、2013年名誉教授。現在、同大学古典芸能研究センター客員研究員(元センター長)。2021年『古浄瑠璃・説経研究—近世初期芸能事情』で角川源義賞を受賞。

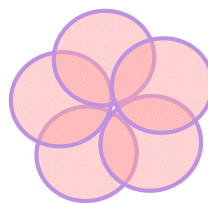
精華町交流ホール

【精華町役場2階】



参加費無料

先着50名



申込方法は裏面へ➡



———しんじゅうよいごうしん
『心中宵庚申』とは———

享保7年(1722年)に実際におこった心中事件を元に執筆された、近松門左衛門の人形浄瑠璃です。八百屋の養子の半兵衛とその妻お千代は、義母に離縁をせまられた末に心中することをえらびます…

お千代の実家があったのが、この精華町の植田地区です。来迎寺にはお千代と半兵衛、そしてお千代のお腹にいた子の墓があります。



精華町立図書館

0774-95-1911

申込み方法

必要事項を明記の上で、以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①Web 申込み専用フォーム
- ②図書館・移動図書館窓口
- ③電話(95-1911)



必要事項 [参加者の氏名(フリガナ)・お住まいの地域・電話番号
・手話通訳の希望の有無・①の場合はメールアドレス]

申込み期間

- 10/20(木)午前10時～ 精華町在住・在勤在学の方
- 11/1(火)午前10時～ その他の方

※定員に達し次第、受付を終了します。

○当日は要約筆記あり、希望者には手話通訳を行います。

○手話通訳希望の方は11月8日(火)までにお申し込みください。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用、手指の消毒、検温にご協力をお願いします。

※当日、発熱や体調不良の症状のある方は参加をご遠慮ください。

<精華町教育委員会 歴史展示会>

「お千代半兵衛—近松門左衛門「心中宵庚申」初演300年記念—」

日時：令和4年11月3日(木・祝)～11月8日(火)

午前9時30分～午後5時

場所：精華町交流ホール



共催：京都府立山城郷土資料館